

## 研究パネル「地域福祉を支える市民協同」研究報告会

日時：2008年6月14日(土) 13:30～16:30

場所：生協生活文化会館3階多用途室

地域と協同の研究センターでは、2007年度委託研究制度を実施いたしました。  
その研究のうち、「地域福祉を支える市民協同」に関連する課題を取り扱った報告を発表して  
いただき、その成果を受け止め共有できる場として開催します。  
地域福祉に関心をもって活動していらっしゃるかたや、研究活動に関心のある方など、  
お気軽にご参加ください。

～ 研究報告の内容 ～

### 発表1

報告者：見山新一さん

「豊橋市岩田地域で生活創造事業の可能性を探る

(協同のあるまちづくり)」

協同のあるまちづくりの可能性のある地域で、担い手づくりを重点的に進め、  
集まった地域住民による生活創造事業起こしの可能性を探ります

### 発表2

報告者：内藤穂波さん

「デイサービス紅梅のワーカーズ食に関わって見えてきたこと」

めいきん生協の「デイサービス紅梅」での食事づくりを、ワーカーズと  
いう仕組みでやっています

### 発表3

報告者：松浦明美さん 「『不安』と『安心』」

人が暮らすうえでどんな困難があるだろうか、困難と向き合ってどんな生活を  
しているのだろうか。困難を解消に近づけるいろいろなかたちに注目すること  
で、この研究が始まった

### 発表4

報告者：やさしいまち見つけ隊(石井 浩さんほか)

「市民自身の手による福祉のまちづくりに関する研究

副題 市民による福祉資源の形成と工夫」

「まちのえんがわ」とは？公開の訪問企画を実施するなかで、  
6名がメンバーとして研究活動を組み立ててきました

講評とまとめ：小木曾洋司先生(中京大学准教授)